

～ 自社の新技術・優れた製品の市場展開に困っていませんか ～

## 「標準化活用セミナー」



### 標準化をビジネスツールに

標準化の活用は、新しい技術や優れた製品を速やかに普及させるための重要なビジネスツールです  
 経済産業省、日本商工会議所、一般財団法人日本規格協会は中小企業の皆様の標準化の活用を応援しています



**「標準化」は大企業の問題とお考えの皆様へ**

#### 【標準化とは】

誰もが共通に使うルールや仕様など「標準」を作って活用することが「標準化」です。標準化は製品の互換性確保や仕様統一のためだけでなく、新しい技術や優れた製品の**性能評価方法**も対象になります。

#### 【標準化のメリット】

製品の試験方法や品質基準などが標準化されれば、自社技術の優位性や製品の品質の高さが客観的に分かりやすくなります。

この度、高槻市と高槻商工会議所および池田泉州銀行は、標準化の概要や実際に活用されている企業の具体的な事例について紹介するセミナーを開催いたします。是非ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

◆ 内容	・「標準化の概要および事例紹介」 池田泉州銀行 先進テクノ推進部 ・「標準化に取り組む企業の事例紹介」 株式会社 アクロエッジ 代表取締役 中宗 憲一 氏
◆ 日時	平成29年8月3日(木) セミナー 16:00～17:30 交流会 17:45～18:30
◆ 場所	高槻商工会議所 3階 第1会議室
◆ 対象	高槻市内中小企業の役職員の方
◆ 定員	30名
◆ 主催	高槻市、高槻商工会議所、池田泉州銀行

## 【こんな方にお勧めのセミナーです】

- ・新しい技術を開発し、特許も取得したが、思うように受注を得られない
- ・独創的な自社技術の評価を客観的に証明したい
- ・優れた技術があるものの、企業1社では業界内の調整や標準原案の作成が困難

## 【標準化を活用している事例】

金属と樹脂を接合する自社技術について、強度に関する大手メーカーからの品質保証要求に対し、社内試験のデータでは不十分であった。



接合強度に関する評価方法の標準化に取り組み



説得力を持つデータを示すことができるようになり、今まで会うことができなかった会社からも引き合いが来るようになった。

## 参加申込書

平成29年8月3日(木) 「標準化活用セミナー」

◆送付先 FAX : 06 - 6375 - 3679

池田泉州銀行 先進テクノ推進部 宛

貴社名	〔フリガナ〕		
ご住所	〒		
TEL		E-Mail	
ご所属・ご役職		お名前	

※ 7月28日(金)までにお申込みいただきますようお願いいたします。

**定員に達し次第、受付を終了させていただきます。**

※ 申込時にいただきました個人情報につきましては、本セミナーの実施、運営のみに利用いたします。

※ 参加受付の旨はご連絡いたしませんので、当日 直接会場にお越しください。

(申込み多数により、ご参加いただけない場合のみ、ご連絡申し上げます。)

◆お問合わせ 池田泉州銀行 先進テクノ推進部

電話番号 06-6375-3793 (受付時間 9:00 ~ 17:40)